



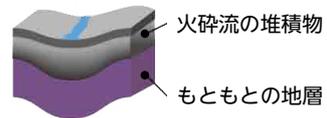
## 阿蘇カルデラをつくった巨大噴火による火砕流大地



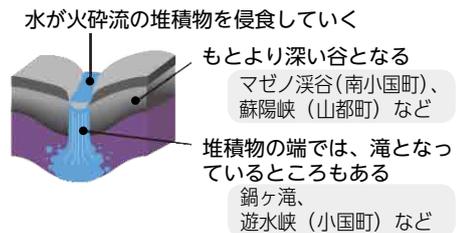
### 火砕流がつくった平坦な地形と雨水による浸食

約9万年前の巨大噴火による火砕流の堆積物は、阿蘇カルデラから約170km離れた山口県でも見つかっています。それほど遠くまで大量の火山灰や軽石を流したため、大観峰の周辺では、元の地形が埋めつくされてしまい、広々とした平坦な地形がみられます。この景色を見ると、当時の噴火の凄まじさを感じることができます。

①元々の地面の上に火砕流が分厚くたまります。ただ、完全な平らにたまるわけではなく、最終的には、当時の地形を概ね反映して少し波打ったような形になります。



②低いところには水が流れるようになり、その浸食が進むと深い谷や滝が作られることとなります。



阿蘇ジオパークは平成26年9月23日(日本時間)、世界ジオパークネットワークに加盟認定されました。本ページでは、阿蘇ジオパークの見どころ「ジオサイト」を毎月紹介していきます。

